

# 2012年3月期 決算説明

挑戦と進化、そして未来へ

2012年5月8日

 **MES** 三井造船株式会社

# 11年度決算のポイント

1. 環境エネルギー技術開発の成果が実りつつある
2. 厳しい事業環境のなかで受注確保
3. 計画を上回る利益を計上

# 11年度決算のポイント

1. 環境エネルギー技術開発の成果が実りつつある

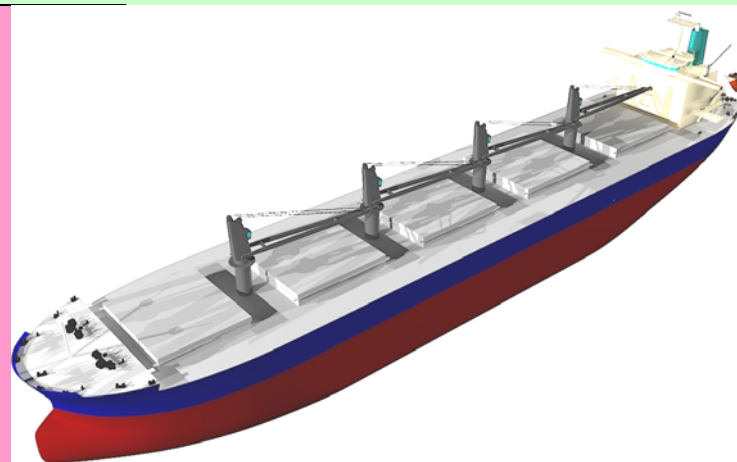
燃費性能を改善した  
「neo Supramax 66BC」を受注

船価下落が続く厳しい環境下

環境対応・低燃費の  
新型バルカー  
66BCを3隻受注



新型LNG船など船種を充実  
させ、今後も適正価格による  
受注を継続して行く



# 11年度決算のポイント

## 1. 環境エネルギー技術開発の成果が実りつつある

### バイオマス発電設備

100%子会社BWSCが  
英国向け大型高効率  
わら焚き  
バイオマス発電設備を受注



- ・2014年に引渡し予定
- ・引渡し後12年間に亘って  
運転保守業務を受託

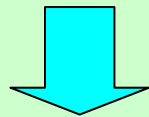
# 11年度決算のポイント

## 1. 環境エネルギー技術開発の成果が実りつつある

### 洋上風力発電

- ・2009年度からTLP (Tension Leg Platform) 型浮体の開発を開始
- ・2011年度からはセミサブ(半潜水)式についても開発を実施

経済産業省の委託事業である  
「浮体式洋上ウインドファームの  
実証研究事業」に参加



今後、福島沖に2MWの浮体式  
洋上風力発電設備を製作予定



# 11年度決算のポイント

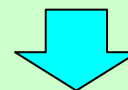
## 2. 厳しい事業環境のなかで受注確保

(単位：億円)

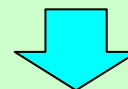
受注高推移



地域・社会・顧客の  
ニーズに合わせた  
営業活動を展開



受注は厳しい状況  
下で2年連続増加



環境対応や更なる  
グローバル展開で  
受注拡大を目指す

# 11年度決算のポイント

## 3. 計画を上回る利益を計上

### 営業利益

期初計画

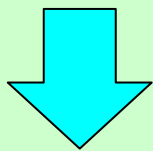
実績

差額

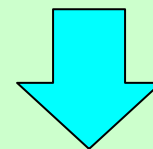
280億円

314億円

+34億円



経営環境を合理的に見積もった予想数値



経営努力の示現

- ・製品競争力の向上
- ・海外調達の推進



# 連結決算の概要

(単位：億円)

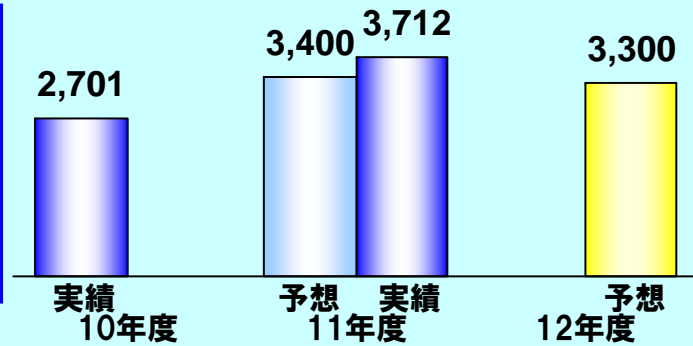
	10年度 実績	11年度 予想	11年度 実績	12年度 予想
受注高	4,997	7,100	6,869	6,800
売上高	5,892	5,700	5,719	5,900
営業利益	389	280	314	200
経常利益	362	260	323	190
当期 純利益	135	150	179	90



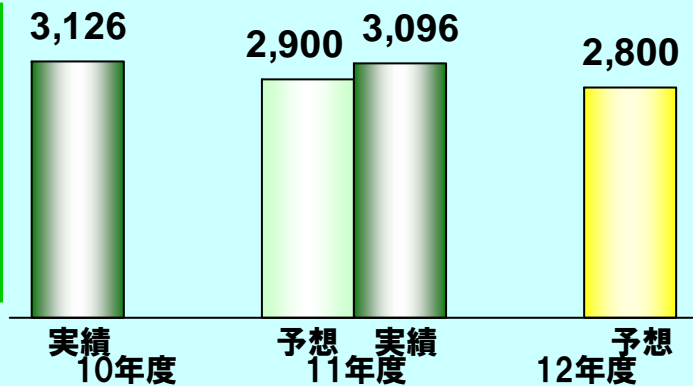
# 連結決算の概要一船舶部門

(単位：億円)

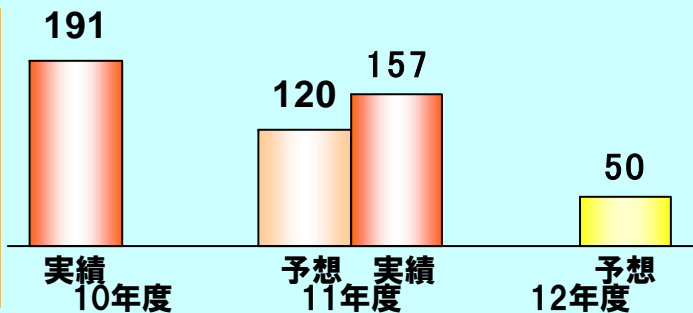
受注高



売上高



営業利益



## 省エネ船他で堅調な受注

### ○受注高

- ・市況低迷に直面しながらも、56BC 7隻、CO<sub>2</sub>30%削減船66BC 3隻、巡視船4隻、練習船1隻を受注
- ・MODECはFPSO新規受注で大きく貢献

単体実績 (隻数)	10年度		11年度	
	受注	引渡	受注	引渡
56BC	15	21	7	18
66BC	-	-	3	-

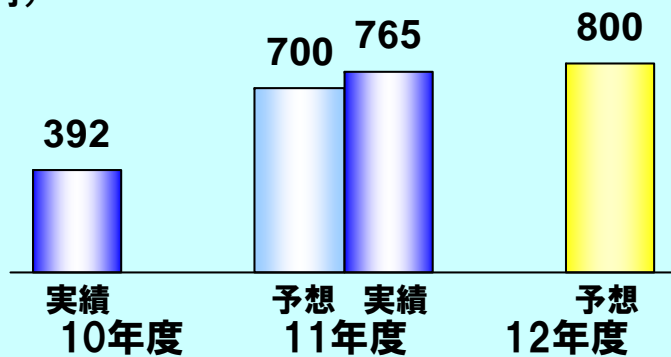
### ○売上高／営業利益

- ・為替影響大にも係わらず、順調な工事進捗をもって前年並みの売上高を確保
- ・為替、鋼材単価アップの要因はあるも、各種改善施策で営業利益を微減にとどめる

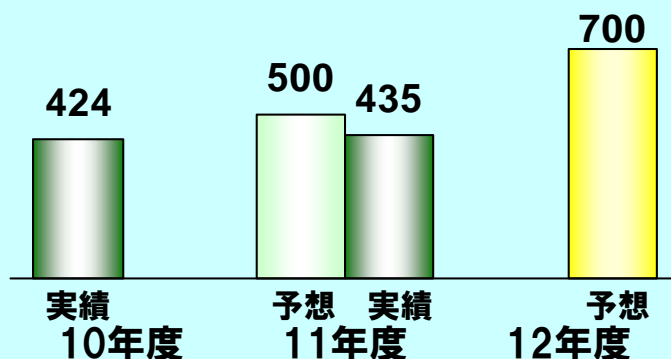
# 連結決算の概要—鉄構建設部門

(単位：億円)

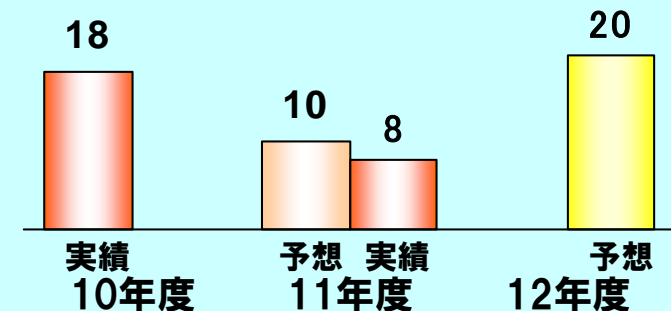
受注高



売上高



営業利益



## 受注目標を達成

### ○受注高

- ・クレーン事業は国内、東南アジアを中心に受注  
12年度も引合いが豊富→確実な受注を目指す
- ・東南アジアの発電所建設工事、社会インフラ  
工事を受注  
12年度も東南アジアの同種案件に注力
- ・12年7月「国内鋼製橋梁・沿岸製品」事業を  
子会社に統合し、競争力強化による事業規模  
拡大を目指す

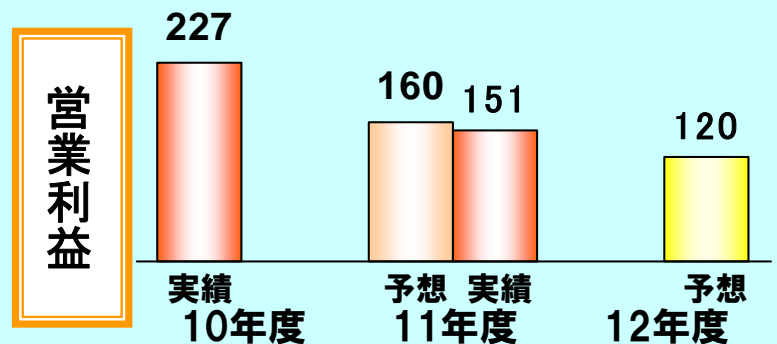
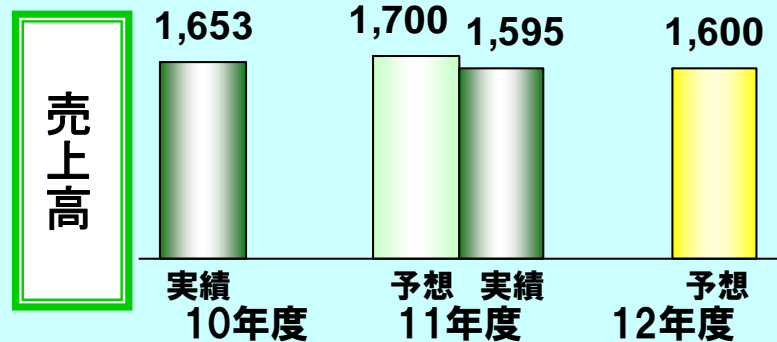
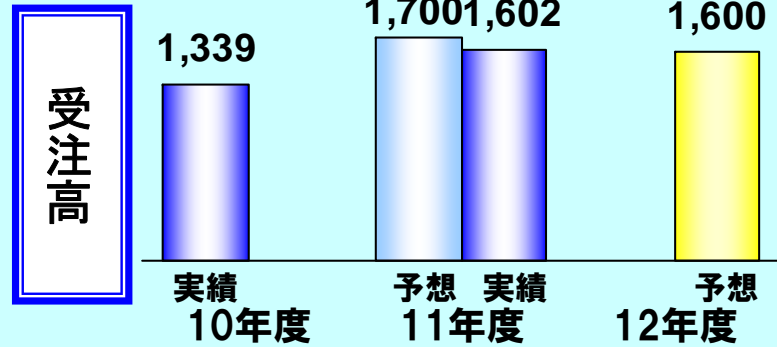
実績 (基数)	10年度		11年度	
	受注	引渡	受注	引渡
ポーターナ	10	6	13	7
トランステーナ	23	8	57	33

### ○売上高／営業利益

- ・多くの受注案件が下期にずれ込み  
→売上目標未達

# 連結決算の概要—機械部門

(単位：億円)



## 受注高は 前年度を上回る

### ○受注高

- ・船用ディーゼル事業：前年度並の受注を確保  
環境対応性能の充実を図り、一層のコストダウン  
推進により受注拡大を目指す
- ・産業機械事業：中東・東南アジアでの引合い増加  
により前年度を上回る工事量を確保
- ・アフターサービス事業：海外ネットワークの充実と  
技術サポート力強化により、受注拡大を促進

### ○売上高

- ・前年度並を確保

(船用ディーゼル機関)

実績	10年度		11年度	
	受注	売上	受注	売上
基数	191	199	184	199
万馬力	351	395	403	397

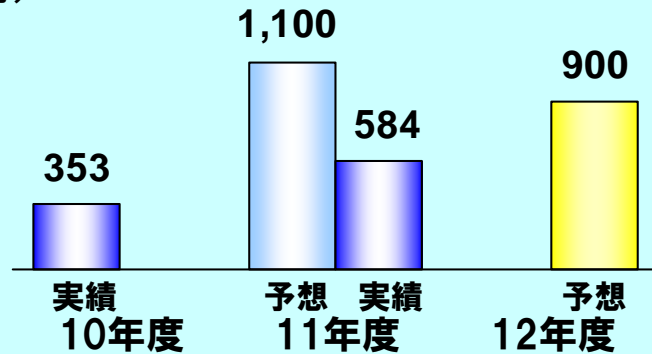
### ○営業利益

- ・円高で価格は厳しいが、海外調達等のコストダウン  
により、利益減少幅を最小限に留める

# 連結決算の概要ープラント部門

(単位：億円)

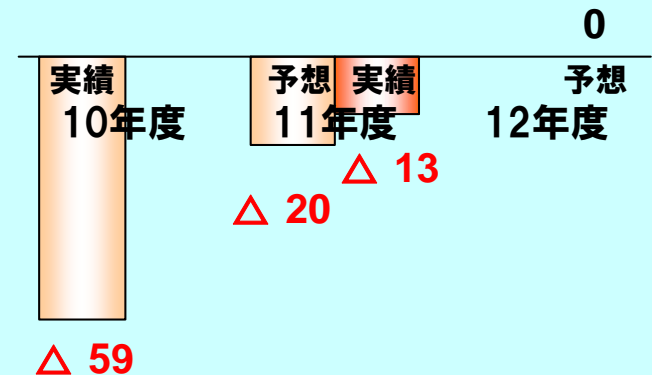
受注高



売上高



営業利益



## 投資計画の具現化開始で 受注高は回復傾向

### ○受注高

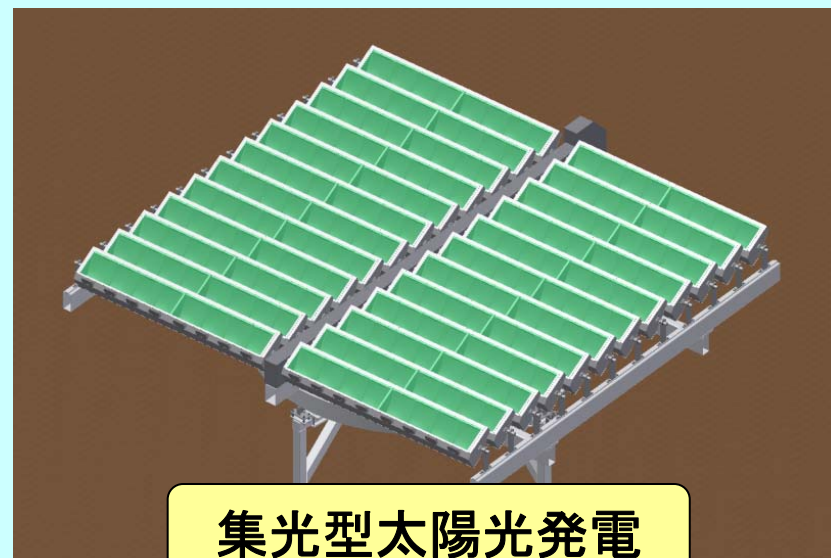
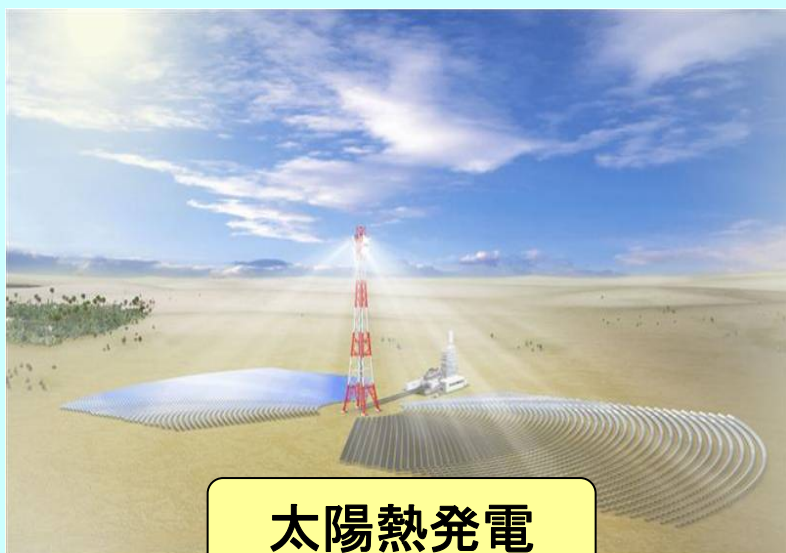
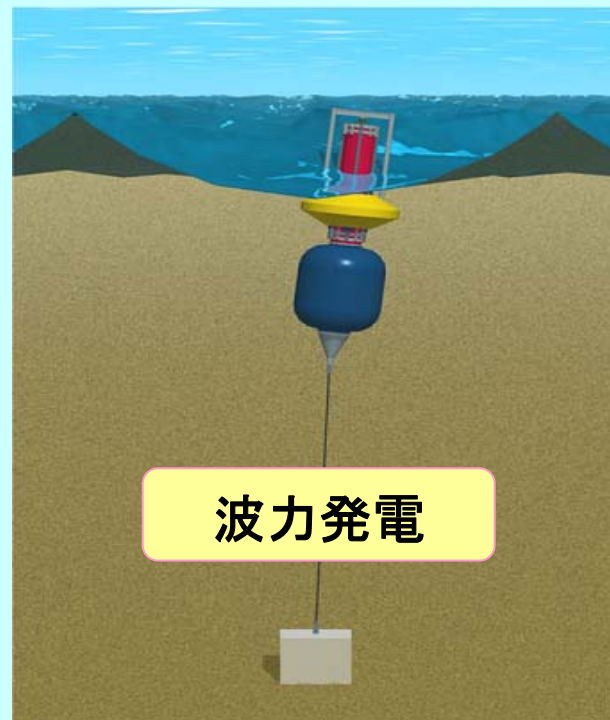
- ・合成ゴムプラント、エチレン増強工事等を受注
- ・受注量は回復の兆し

### ○売上高／営業利益

- ・今期の受注高予想未達が売上げに影響
- ・損益は受注に伴い回復傾向を示す
- ・損益黒字化は13年度に持越し

# 連結決算の概要—新規事業

## 再生可能エネルギーの事業化



# 11年度 連結損益計算書（要約）

（単位：億円）

	10期末		11期末		増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	5,892	(100.0%)	5,719	(100.0%)	△ 174
売上原価	5,071		4,999		
売上総利益	821		720		
販売費及び一般管理費	432		406		
営業利益	389	(6.6%)	314	(5.5%)	△ 75
営業外収益	42		82		
営業外費用	68		72		
経常利益	362	(6.1%)	323	(5.6%)	△ 39
特別利益	2		21		
特別損失	91		15		
税引前利益	274	(4.6%)	329	(5.8%)	56
法人税、住民税及び事業税	135		84		
法人税等調整額	△ 9		69		
少数株主利益	13		△ 3		
当期純利益	135	(2.3%)	179	(3.1%)	44

# 11年度 連結貸借対照表（要約）

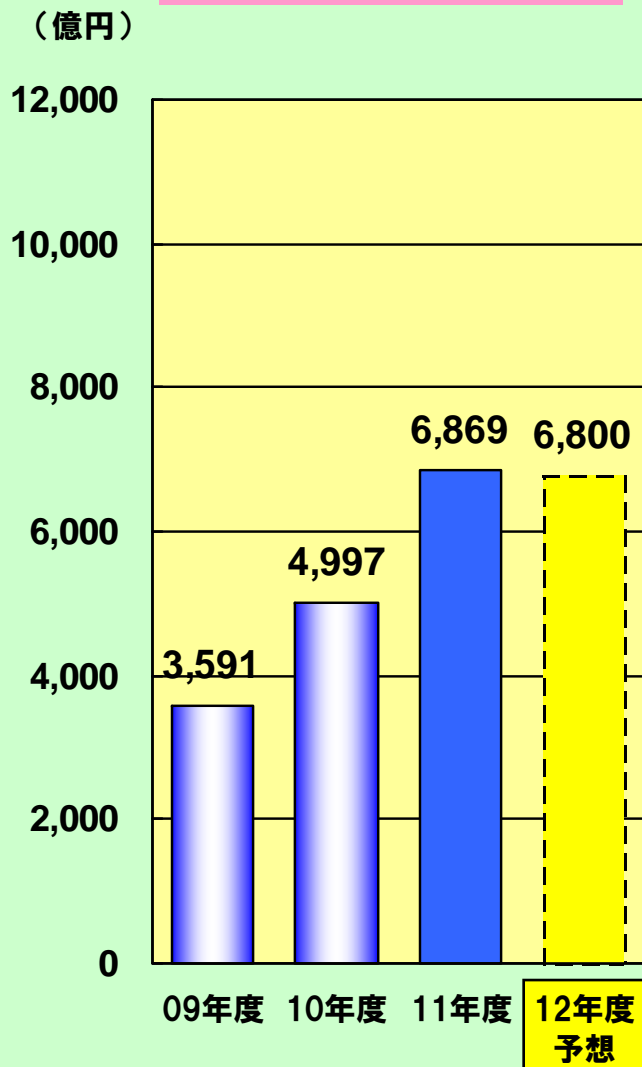
（単位：億円）

	10期末	11期末	増減		10期末	11期末	増減
<b>流動資産</b>	(3,557)	(3,347)	(△210)	<b>支払手形・買掛金</b>	1,403	1,468	64
<b>現預金</b>	517	635	118	<b>前受金</b>	609	490	△ 119
<b>受取手形・売掛金</b>	1,558	1,718	160	<b>有利子負債</b>	1,720	1,446	△ 275
<b>仕掛品</b>	382	367	△ 15	<b>その他</b>	1,193	1,060	△ 134
<b>その他</b>	1,100	627	△ 474	<b>負債合計</b>	(4,926)	(4,463)	(△463)
				<b>資本金</b>	444	444	0
				<b>資本剰余金</b>	182	182	0
<b>固定資産</b>	(3,306)	(3,212)	(△94)	<b>利益剰余金</b>	859	1,011	152
<b>有形固定資産</b>	2,219	2,168	△ 52	<b>自己株式</b>	△ 7	△ 7	0
<b>無形固定資産</b>	121	125	5	<b>その他包括利益累計額</b>	165	186	20
<b>投資有価証券</b>	472	476	4	<b>少数株主持分</b>	294	281	△ 13
<b>その他</b>	494	443	△ 51	<b>純資産合計</b>	(1,937)	(2,096)	(159)
<b>合計</b>	6,863	6,559	△ 304	<b>合計</b>	6,863	6,559	△ 304

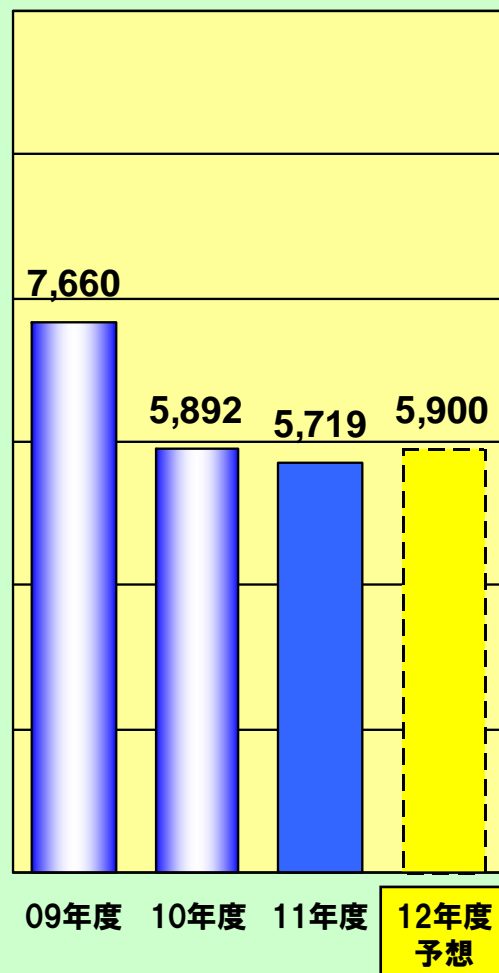


# 連結受注高・売上高・受注残高推移

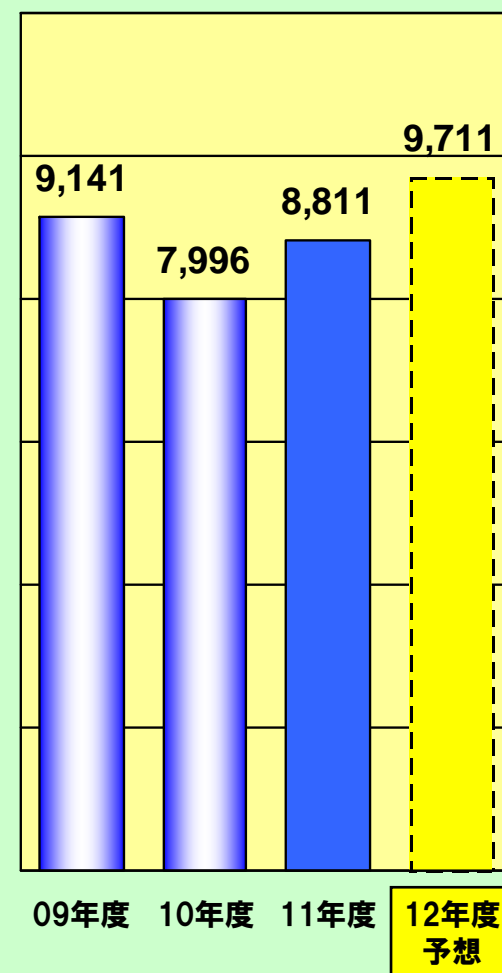
## 受注高



## 売上高



## 受注残高



# 連結受注高・売上高・営業利益の内訳

(単位：億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	10年度 実績	11年度 実績	12年度 予想	10年度 実績	11年度 実績	12年度 予想	10年度 実績	11年度 実績	12年度 予想
船 舶	2,701	3,712	3,300	3,126	3,096	2,800	191	157	50
鉄 構 建 設	392	765	800	424	435	700	18	8	20
機 械	1,339	1,602	1,600	1,653	1,595	1,600	227	151	120
プ ラ ン ト	353	584	900	473	390	600	△59	△13	0
そ の 他	211	206	200	216	202	200	12	12	10
合 計	4,997	6,869	6,800	5,892	5,719	5,900	389	314	200

# 連結キャッシュフローの状況

(単位：億円)

摘要	10年度 実績	11年度 予想	11年度 実績	12年度 予想
営業活動による キャッシュフロー	292	120	136	110
投資活動による キャッシュフロー	△428	△50	115	△270
財務活動による キャッシュフロー	△65	△90	△324	100
有利子負債	1,720	1,630	1,446	1,590

\*有利子負債：リース債務を除く

# 連結有利子負債残高とD/Eレシオの推移

